

21年度「雷別ドングリ倶楽部」始動

五月晴れの好天に恵まれた5月20日(水)、パイロットフォレストで会員18名が出席して平成21年度第1回目の活動を行いました。

日頃は標茶町雷別地区の自然再生事業地で活動しているドングリ倶楽部ですが、今年度最初の活動は、昨年11月にパイロットフォレストで実施した「炭焼き」体験の炭窯を開けての炭出しでした。今年度新しくドングリ倶楽部に参加した人達の中には、「簡単な炭焼き窯で本物の炭ができるんだ!」と感心する一方で、窯の中で完全に火が回らず半分は生木のままの状態が出てきた炭を見て「エッ! どうして?」とがっかりする人など対照的でした。

その後、自然再生事業地に植える苗木を育成するため、雷別地区で採取したミズナラ・ヤチダモ・キハダ・イタヤカエデ・ハルニレ・シラカンバの種子を、発泡スチロールを利用した播種床に播き付けました。午後からは、パイロットフォレスト内に設けられた遊歩道沿いに樹木説明看板・タンチョウ生息地保護林説明看板の設置作業を行いました。

天気に恵まれ、心地よい汗を流した甲斐もあり、無事予定していた作業を全て終了できました。



(自然再生指導官 朝倉)